

ぼくはあの子をのつけるイス

ぼくがないとあの子がこまるから  
ずつとのつける

あの子はぼくの最高の友達

桜町小・5 柴田 結叶

7・9

ぼくはあの子をのつける  
今日ものつける

あれっ ちょっと重くなった？

友達のあの子はせが高くてきらきらしてる  
いいなあ かつこいいなあ

あのおじいさんは足が悪くていつもギーギー  
ぼくの顔にいつも君のせなか

たまにクッションやざぶとんを置く

とてもくすぐったいんだ

顔に服もかけられる

あれっ 真っ暗で何も見えない

ぼくから立ってどこかへ行く

あれっ 友達があの子をのつけてるぞ

ひどい あの子をのつけるのはぼくなのに…

くやしいな…

だけどぼくはあの子をのつける

大好きだから